

下関河内区

* 要望書

	要望・質問事項	懇談会時における町の回答（措置・対応）	要望・質問に係る対応状況等
①	中山のSMC(株)の交差点に信号機を付ける（山下方面入口）	SMC第二工業団地入口の信号機設置につきましては、国道349号線が改良され交通量が増えている点やSMC株式会社矢祭第2工場の従業員が増えた点など地域の実情を踏まえ、重要性について認識をしております。 また、議会の中でも何度か質問があり、区や事業所より要望があり、令和2年度から町として公安委員会に要望をしてみました。 さらに宮川県議を介して、棚倉警察署長に要望書をわたしております。 この件につきましては、これからも機会がある毎に要望を続けていきたいと考えております。 【大森町民福祉課長】	国道349号とSMC第2工場入口交差点に信号機設置につきましては、棚倉警察署において設置個所の確認等も始まり、今年度から来年度に向けて動き出しております。なお、正式な設置月日は確定しておりません。
②	下関宿の入口にカーブミラーを付ける（お墓入口）	下関宿から国道349号に出る際のカーブミラー設置の要望ですが、現地を見ますと上りは手前から上って下っており、下りは緩やかな登りカーブになっており走行車が見づらいかと思います。 カーブミラーの設置については、設置個所が国道敷になると想定されますので県との協議が必要となり、検討をさせていただければと思います。 【大森町民福祉課長】	下関宿から国道349号に出る際のカーブミラー設置については、左右確認用のカーブミラーを令和6年3月に設置をしております。
③	追ヶ草の入口の道を橋のところまで、真っ直ぐにする（追ヶ草橋へ、地権者OK）	現地を確認したところ、大字下関河内字小吹地内にある農道（下関河内8号線）から追ヶ草橋までの進入は2方向からで、道路幅W=2.5~3.0mの道路があります。現在、農道から追ヶ草橋間を直線で結ぶ道路整備の計画は無く、今後も安全に通行していただければと思います。 【古市事業課長】	同左
④	寄藤から折屋まで、水道管を延長する	現在、寄藤地区の町水道はごみ集積所そばの消火栓までは布設されている状況です。そこから、折屋地区まで水道を通すためには国道349号沿い周辺に比べて標高が高いため送水するためのポンプ場の整備、水を貯めるための配水池を整備する必要があり、配水管を布設するだけでは折屋地内まで水を送ることはできません。その為、相当な事業費がかかる事が想定され財源的にも厳しいと考えます。また、併せて個人負担も予想されるかと思っております。 以上の事から事業の実施については、慎重に検討が必要なるかと思っております。 【大森町民福祉課長】	同左
⑤	日本珪瑯釉薬の入口の左側の水路のヒューム管が出ている（撤去願いたい）	現地を確認したところ、国道349号と接続付近の町道竹ノ内・仲町線を横断しているヒューム管（φ400）が、道路擁壁から20~30cmほど出ており、寄藤沢に流れ込んでいます。今後も道路排水として活用しますので撤去については今のところ考えていません。 【古市事業課長】	現地を確認したところ、水路にヒューム管が出ている状態であるため今後、施工の検討をしたいと思っております。

下関河内区

* 要望書以外の要望

	要望・質問事項	懇談会時における町の回答（措置・対応）	要望・質問に係る対応状況等
①	国道349号のバイパス工事後から湧水が出てくる量が増えてしまいました。当時、県へ申出たところ『排水管を入れれば大丈夫』とのことでしたが、飲み込み切れない水が別の箇所に出てしまっているようです。この状況からそのうち土手が落ちてしまうのではないかと考えられますので、一度現地を確認していただいて対応策について検討いただきたいと思ひます。	現地をご案内いただきまして、一度確認をさせていただいた後に県へ要望させていただければと思ひます。 【古市事業課長】	現地を確認しましたが、湧水箇所が特定でないため現地を案内していただき、現状を県に報告いたします。
②	本田福夫さん宅から旧下関河内小学校間の側溝が沈下しているため対応いただきたい。	現地を確認させていただいた後に検討させていただきます。 【古市事業課長】	現地を確認しましたが沈下箇所が特定できないため現地案内をお願いします。